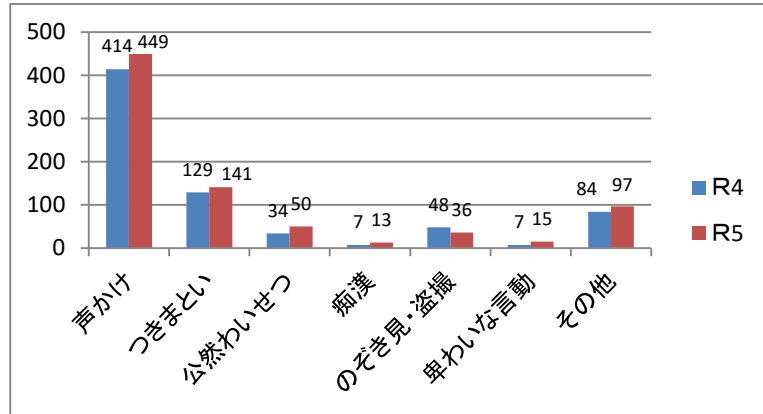
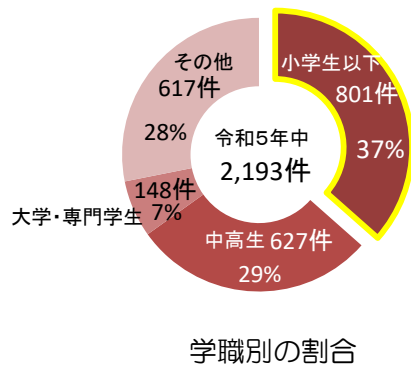


小学生以下を対象とした前兆事案の分析結果【令和5年中】

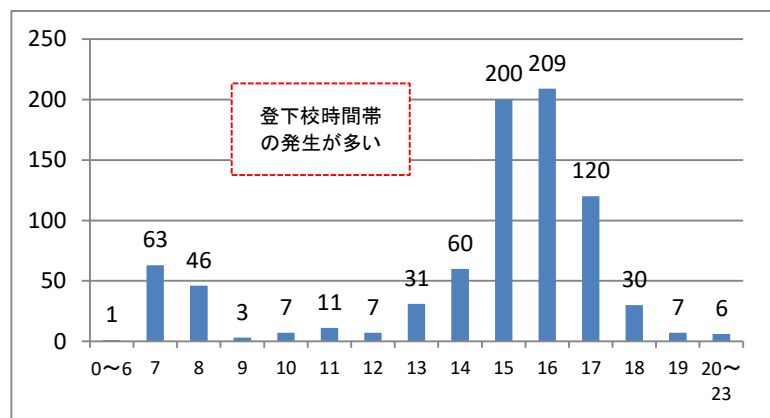
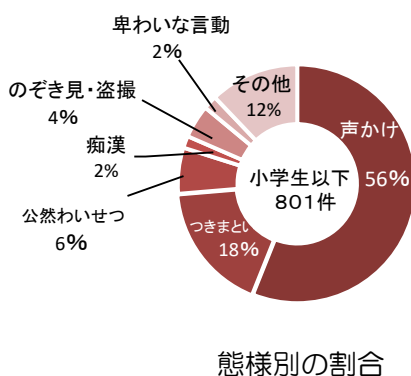
1 情報件数



※ 各円グラフの「%」は、小数点以下を四捨五入していますので、合計しても100%にならない場合があります。

令和5年中の前兆事案のうち、小学生以下を対象とする件数は801件で、前年に比べて+78件（約10%）と増加しています。
態様別件数で見ると、「のぞき見・盗撮」が前年に比べて減少しています。

2 分析結果



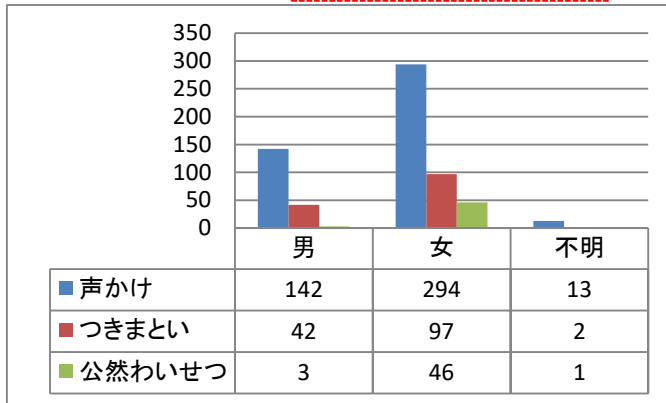
態様別では、「声かけ」449件（約56%）と「つきまとい」141件（約18%）で、全体の約74%を占めています。
時間別では、午前7時から午前9時までの間に109件（約14%）、午後2時から午後6時までの間に589件（約74%）発生しており、登下校時間帯に多く発生しています。

3 分析結果(声かけ・つきまとい・公然わいせつ)

小学生以下の子供を対象とする前兆事案のうち、情報件数が多い、声かけ、つきまとい、公然わいせつ事案について、詳細な分析を行った結果です。

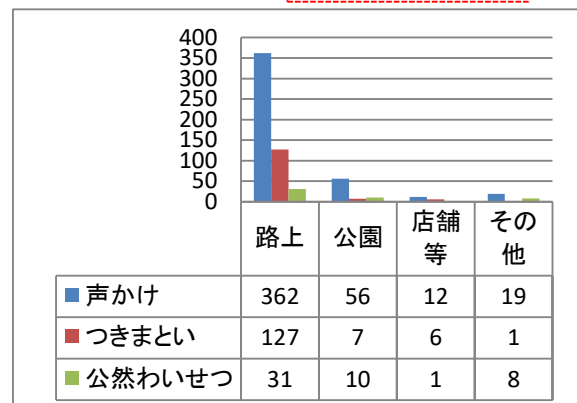
① 性別

性別に関係なく被害に遭っている



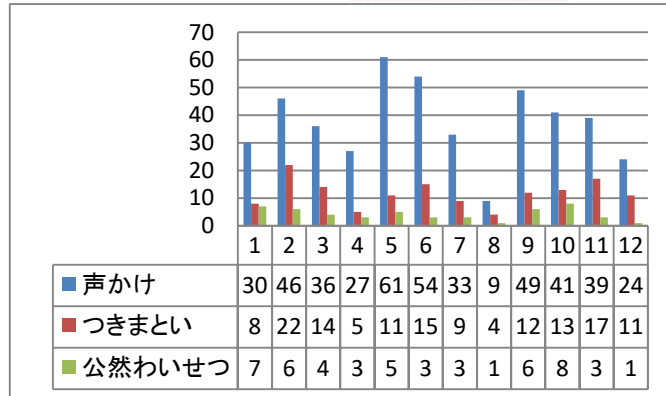
② 場所別

路上での発生が集中！



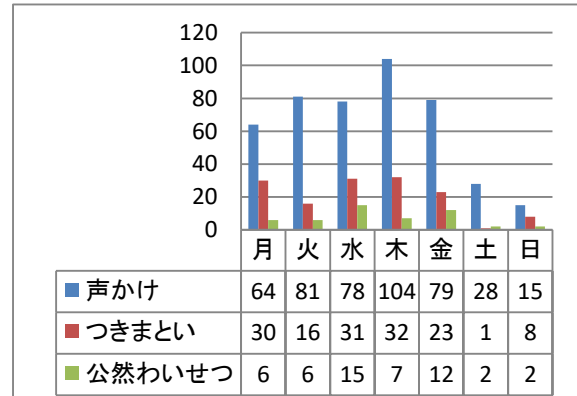
③ 月別

5、6月の発生が多い



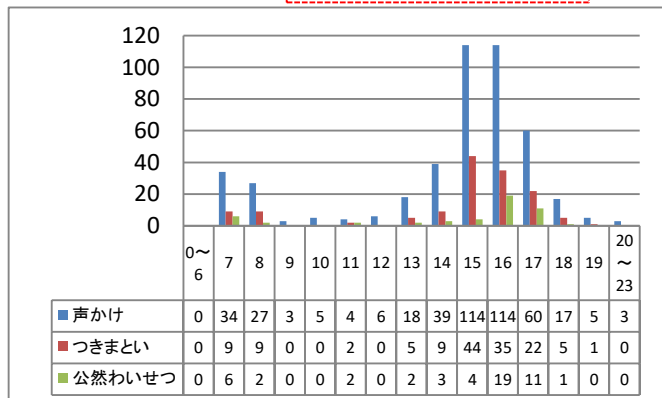
④ 曜日別

平日に発生が集中！



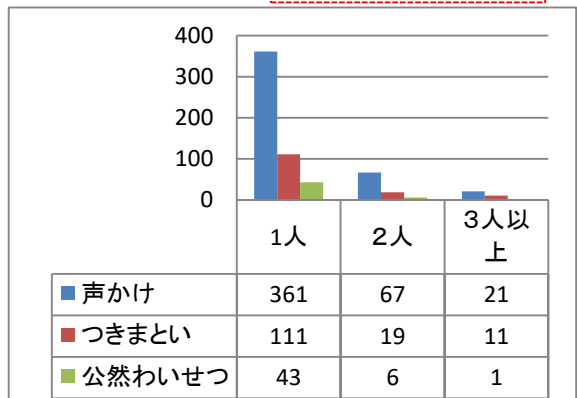
⑤ 時間帯別

登下校時間帯に発生が集中！



⑥ 状況別

1人で行動中の被害が多い



【子供の安全を守るために】

- 小学生以下の子供に対する声かけやつきまとい等は、登下校時間帯に路上で多く発生しています。
- 特に、登下校時間帯における子供の見守り活動が被害防止に繋がります。
- 被害に遭わないために、保護者・学校関係者の皆様は、次の点を子供たちと話し合いましょう。
 - ・ 外ではなるべく1人にならず、複数人で行動する。
 - ・ 人通りの少ない道路や見通しが悪い場所には、近づかないようにする。
 - ・ 声をかけられ、変だと思ったらきっぱり断り、近づいてきたら体を触られないようにすぐに逃げる。
 - ・ 防犯ブザーを活用したり大声を出す等して、近くにいる大人に知らせる。
 - ・ 外に出かけるときは、おうちの人にどこで誰と遊ぶのか、帰る時間はいつなのかを伝える。